環境活動レポート 2024

【報告期間】（令和５年９月～令和６年８月）

株式会社　環境開発公社

令和６年９月30日　発行

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です
ea
®環境省
エコアクション21
認証番号 0008629

目次

【1】組織の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

【2】環境方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

【3】環境目標とその実績　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

【4】環境活動計画の内容、取組結果とその評価、次年度の取組内容　・・・・・12

【5】環境関連法規への違反・訴訟等の有無　・・・・・・・・・・・・・・・・・13

【6】代表者による全体評価と見直しの結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・14

【7】地域貢献活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

【8】法令順守活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

株式会社環境開発公社

【１】組織の概要など

①　事業所名及び代表者氏名

株式会社　環境開発公社

代表取締役　栗本　貴志

②　所在地

〒733-0035　広島市西区南観音6丁目12番21号
Tel　(082)-232-7106
Fax　(082)-232-7616

③　環境管理責任者

代表取締役　　栗本　貴志
連絡先　　同上
E-mail　kurimoto@kankyokaihatsukosha.co.jp

④　会社創立

昭和39年11月

⑤　資本金

48,000,000円

⑥　事業活動（エコアクション21対象範囲）

産業廃棄物収集運搬・中間処理、建設汚泥のリサイクル、
下水管水路浚渫工事、管更生工事、土壌汚染対策リサイクル事業

⑦　事業所（エコアクション21対象範囲）

本社 （事業範囲）	広島市西区南観音6丁目12番21号 営業・総務・経理・管更生工事
五日市工場 （事業範囲）	広島市佐伯区五日市町石内笹原10460-18 産業廃棄物収集運搬・中間処理 下水管水路浚渫工事・管更生工事 建設汚泥のリサイクル 土壌汚染対策リサイクル事業
本社工場 （事業範囲）	広島県安芸高田市吉田町下入江字横路1184 建設汚泥のリサイクル

株式会社 環境開発公社

⑦　事業の規模

従業員数　56名
（本社　12名　五日市工場　39名　本社工場　5名）

売上高　　千円

期	期間			売上高
39	平成26年9月1日	～	平成27年8月31日	1,410,446
40	平成27年9月1日	～	平成28年8月31日	1,493,730
41	平成28年9月1日	～	平成29年8月31日	2,031,948
42	平成29年9月1日	～	平成30年8月31日	1,981,430
43	平成30年9月1日	～	令和元年8月31日	1,912,020
44	令和元年9月1日	～	令和2年8月31日	1,672,666
45	令和2年9月1日	～	令和3年8月31日	1,728,491
46	令和3年9月1日	～	令和4年8月31日	1,596,728
47	令和４年9月1日	～	令和５年8月31日	1,724,525
48	令和5年9月1日	～	令和6年8月31日	1,947,571

⑧　保有車両

大型水密ダンプ　11台

大型強力吸引車　10台

高圧洗浄車　2台

４ｔ強力吸引車　４台

株式会社 環境開発公社

４ｔ水密ダンプ　1台

キャブオーバー　3台

蒸気ボイラー車　1台

冷凍車　2台

TVカメラ搭載車　2台

穿孔機搭載車　1台

⑨　事業区分（処理能力）

五日市工場

天日乾燥 ･･･ 97㎥/日
造粒固化（移動式）･･･ 1200㎥/日×2（8時間）
固　　化 ･･･159.3㎥/日
積替保管 ･･･ 159.3㎥
（汚泥（油含有のものを含む））
積替保管 ･･･ 2.0㎥
（廃油）
選　　別 ･･･ 400ｔ/日（8時間）
保管施設 ･･･1140㎡　3622㎥

【選別施設】

【移動式造粒固化施設】

【移動式造粒固化施設（稼働中）】

本社工場

造粒固化･･･240㎥/日
積替保管 ･･･ 84.2㎡（高さ･･1.5m）
(鉱さい)

【造粒固化施設】

⑩　処理が可能な産業廃棄物の種類

（1）中間処理場･･五日市工場

【造粒固化】汚泥（無機性）、燃え殻、鉱さい、ばいじん
【選　　別】汚泥、燃え殻、金属くず、ガラスくず、
ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、鉱さい、ばいじん
【天日乾燥】汚泥
【固　　化】汚泥

（2）中間処理場･･本社工場

【造粒固化】汚泥（無機性）

株式会社 環境開発公社

⑪　取得許可一覧

産業廃棄物 収集・運搬　　表-1

許可	許可番号	種類																許可年月日	許可期限
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	動物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	コンクリートくず	陶磁器くず	鉱さい	ばいじん	がれき類		
広島県	03414007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R5.3.22	R12.3.21
広島市	07310007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R2.12.22	R7.12.21
岡山県	03301007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R6.7.24	R13.6.19
山口県	03500007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	H31.4.13	R8.4.12
鳥取県	03104007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R5.4.16	R12.4.15
島根県	03200007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R2.10.28	R9.10.26
福岡県	04000007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R3.12.22	R10.12.21
高知県	03900007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R7.3.3	R14.2.11
徳島県	3600007362	◎	◎	◎												◎	◎		R3.11.27	R8.11.16
香川県	03709007362	◎	◎	◎												◎	◎		R4.10.24	R11.10.23
愛媛県	03807007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R4.8.17	R11.8.7
大分県	04402007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R4.8.16	R11.8.15
熊本県	04305007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R4.7.14	R11.5.18
兵庫県	02809007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	R5.10.1	R12.9.30

特別管理産業廃棄物 収集・運搬　　表-2

許可	許可番号	種類	許可年月日	許可期限
広島県	03454007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿　PCB（低）	H31.3.23	R8.3.22
山口県	03550007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿　PCB（低）	H31.3.23	R8.3.22
岡山県	03350007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿　PCB（低）	R3.7.15	R10.6.15
鳥取県	03154007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿　PCB（低）	R3.7.8	R10.7.7
島根県	32500007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿　PCB（低）	R4.1.18	R10.12.25
福岡県	04050007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿	R2.2.26	R9.2.25
熊本県	04355007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　廃石綿	R5.3.13	R11.12.27
沖縄県	04752007362	汚泥　廃油　廃酸　廃アルカリ　燃え殻　鉱さい　ばいじん　廃石綿　PCB（低）	R4.10.12	R11.10.11

産業廃棄物　中間処理

表-3

許可	許可番号	種類																許可年月日	許可期限
		天日乾燥　汚泥	選別　＊	造粒固化　汚泥	造粒固化　鉱さい	造粒固化　ばいじん	造粒固化　燃え殻	固化　汚泥											
広島県	03424007362	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎										R2.8.11	R9.8.10
広島市	07320007362			◎														R3.3.22	R10.3.21
呉市	07422007362			◎	◎													R2.9.16	R9.9.15
山口県	03520007362			◎														R3.5.19	R10.5.18
島根県	03220007362			◎														R4.3.14	R11.2.26
松江市	12920007362			◎														R4.4.11	R11.2.26
鳥取県	03220007362			◎														R5.3.2	R12.3.1
鳥取市	12821007362			◎														R5.3.2	R12.3.1
倉敷市	10020007362			◎														R4.2.21	R9.2.20
徳島県	3620007362			◎														R3.11.22	R8.11.21
愛媛県	03820007362			◎														R3.10.20	R8.10.19
松山市	08921007362			◎														R3.8.24	R8.8.23
福岡県	04020007362			◎														R6.3.22	R13.3.21
北九州市	07620007362			◎														R5.2.22	R12.2.21
沖縄県	04722007362			◎														R4.4.4	R11.4.3
那覇市	11920007362			◎														R4.5.17	R11.2.23

特定建設業

表-4

許可	許可番号	種類	許可年月日	許可期限
広島県知事	（特-7）第014886号	土木一式・とび、土工・しゅんせつ	R7.6.19	R12.6.18
広島県知事	（特-7）第014886号	石・鋼構造物・舗装・塗装・水道施設	R4.4.15	R12.6.18

一般建設業

表-5

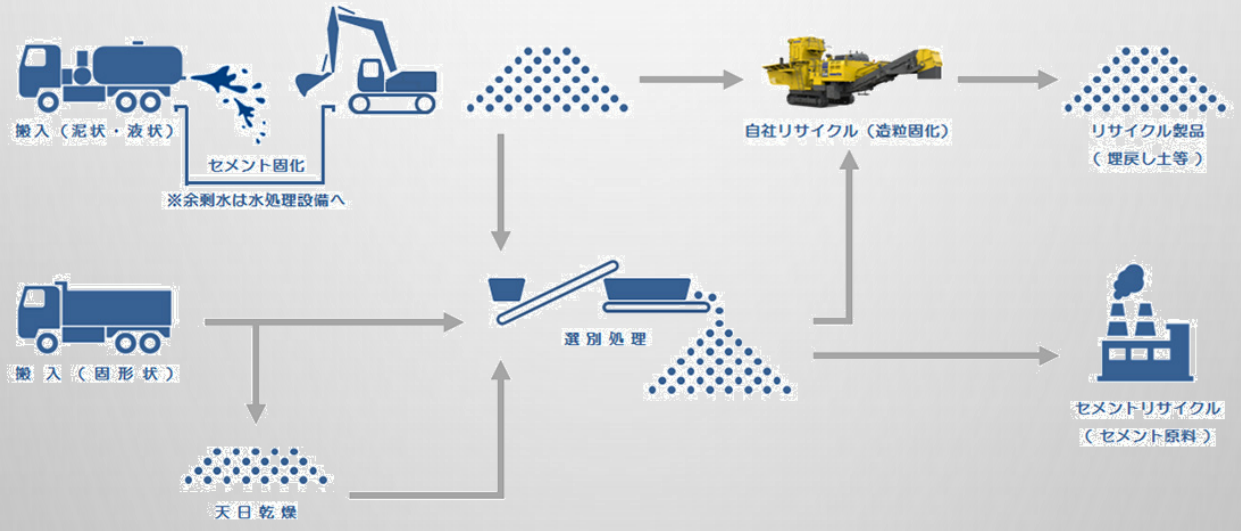
許可	許可番号	種　　類	許可年月日	許可期限
広島県知事	（一般-7）第014886号	管工事	R7.6.19	R12.6.18

改良土

表-6

許可	許可番号	種類	名称	許可年月日	許可期限
広島県知事	第1084号	改良土	KKソイル	R7.3.29	R10.3.28
広島県知事	第1131号	改良土	KKソイル2	R4.8.18	R7.8.17

⑫　産業廃棄物の処理工程図

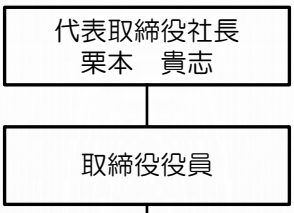


株式会社 環境開発公社

⑬　受託した産業廃棄物の処理量

処理方法		廃棄物種類	処分方法等	処理量（t）
（i）収集運搬		汚泥		44,525
		廃油		8
		鉱さい		5,681
		金属くず		-
		燃え殻		215
		廃プラ・金属くず等		-
収集運搬量　合計				50,429
（ii）中間処理		汚泥	固化・選別・天日乾燥等	56,728
		汚泥	積替保管	334
		燃え殻	選別	565
		金属くず他	選別	3
		鉱さい	固化・選別	7,319
うち 再資源化等		汚泥	造粒固化・セメント原料等	56,241
		燃え殻	セメント原料	565
		廃油、金属くず	セメント原料	-
		コンクリートくず	再生材	-
		鉱さい	造粒固化・セメント原料等	7,319
		再資源化等量　小計		64,125
中間処理　合計				64,949
（iii）最終処分				
最終処分量　合計				-
（iv）中間処理後の産業廃棄物	最終処分	汚泥	管理型埋立	1,018
		廃油、廃プラ、燃え殻	管理型埋立	-
		コンクリートくず	管理型埋立	3
	再資源化等	汚泥	造粒固化・セメント原料等	56,241
		燃え殻	セメント原料	565
		廃油、金属くず	セメント原料	-
		コンクリートくず	再生材	-
		鉱さい	造粒固化・セメント原料等	7,319
		再資源化等量　小計		64,125
中間処理後処分量　合計				65,146

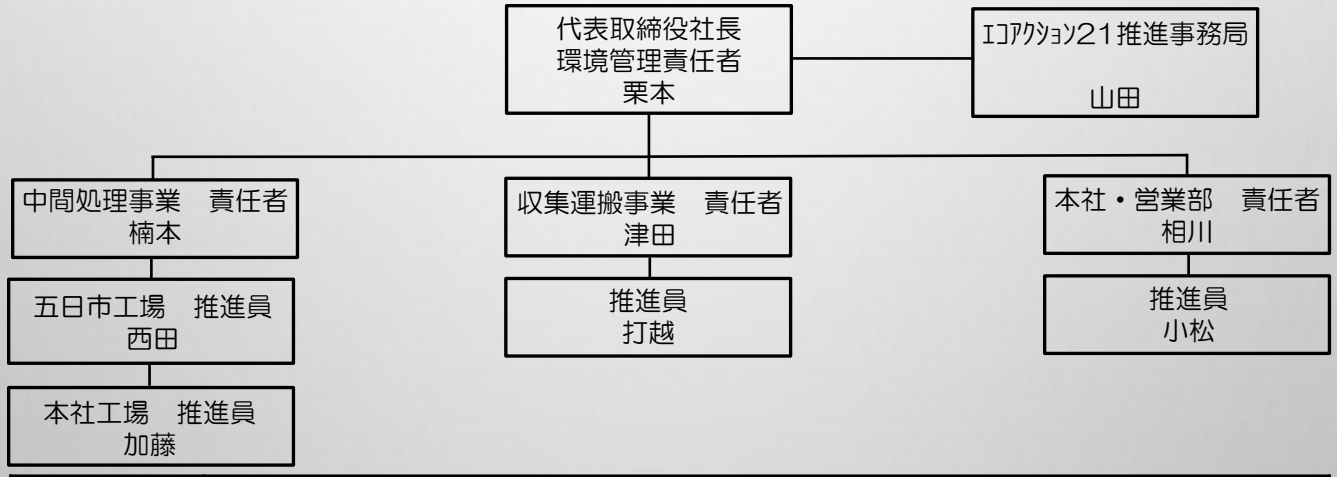
⑭　株式会社環境開発公社　会社組織図



再資源事業部	管更生事業部	資材販売事業部	管理部
産業廃棄物収集運搬 産業廃棄物中間処理 各種清掃 各種リサイクル 各種リサイクル製品販売 土壌汚染対策リサイクル			総務 経理 人事 現業管理

	再資源事業部	管更生事業部	資材販売事業部	管理部
EA２１ 位置付け	五日市工場 本社工場	五日市工場	五日市工場 本社工場	本社
取組項目	CO２排出量削減 産業廃棄物排出量抑制 水資源投入量抑制	CO２排出量削減 産業廃棄物排出量抑制 水資源投入量抑制	CO２排出量削減 産業廃棄物排出量抑制 水資源投入量抑制	CO２排出量削減 産業廃棄物排出量抑制 水資源投入量抑制

⑮　エコアクション21組織体制図



職　名	役　割　・　責　任　・　権　限
代表取締役社長	最高責任者であり、環境経営方針の制定、実施体制の整備、取り組みの評価、課題とチャンスの明確化、経営資源の準備等を行う。
環境管理責任者	代表者の代わりに環境経営システム全体の構築・運用に必要な権限を持つ。
EA21推進事務局	環境管理責任者をサポートし、データの集計・更新を担当。
責　任　者	各事業・部署においての環境管理に関する責任者。
推　進　員	各事業・部署において率先して環境活動に取り組む。
従　業　員	決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動に参加。

【2】環境方針

エコアクション21　環境方針

環　境　理　念

㈱環境開発公社は、限りある資源の有効利用と地球温暖化の問題に取り組むことが、これからの経営の重要課題である事をふまえ、省資源・省エネルギー・リサイクルを推進し、安心できる地域社会作りに貢献し、お客様から信頼される企業を目指し継続的改善を進めます。

行　動　指　針

1)　事業に伴う環境負荷を低減する為、二酸化炭素の排出量、エネルギーの使用量、水の使用量、廃棄物の排出量削減、車両運行における燃料使用量の削減に努めます。

2)　法令を遵守し、公平・誠実に業務を遂行します。

3)　積極的に社会貢献活動に取り組み、地域環境保全に寄与する企業を目指します。

4)　この環境方針は、全従業員に周知徹底すると共に、一般公開します。

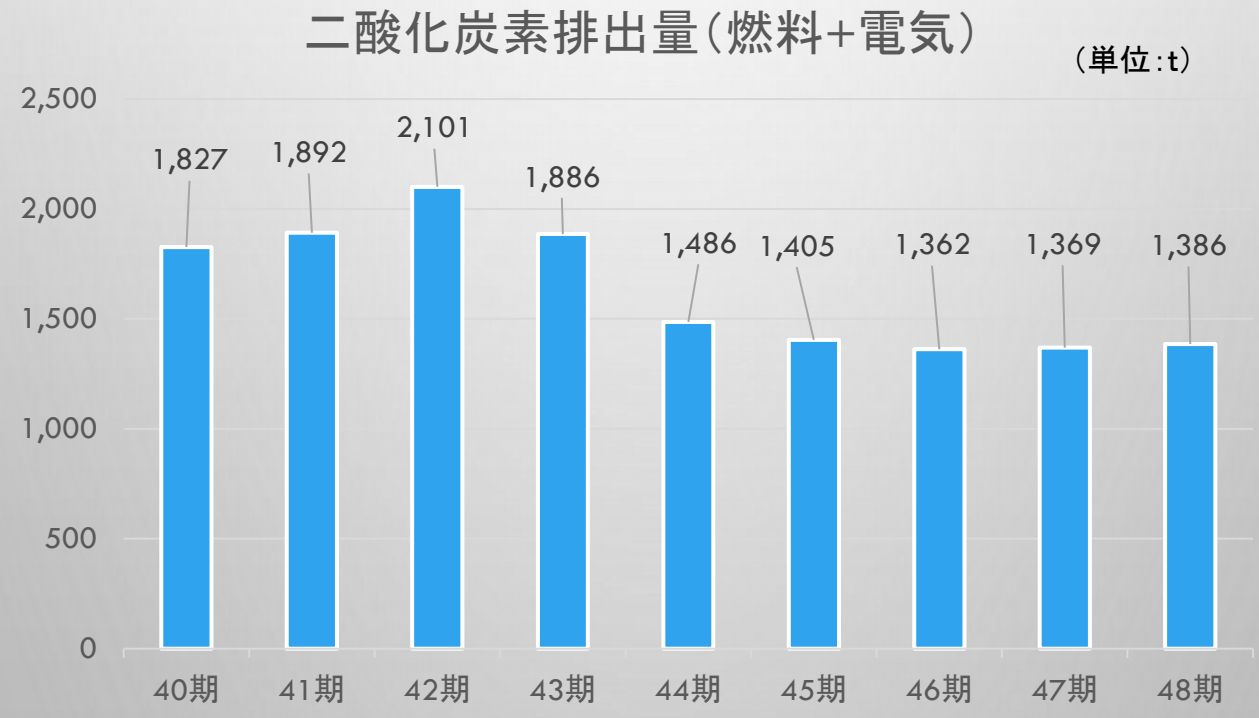
制定日：令和元年11月1日制定

株式会社 環境開発公社
代表取締役　栗本　貴志

【3】環境目標とその実績

期 / 項目		42期	44期		45期		46期		47期		48期	
		2019/9～2020/8	2019/9～2020/8		2020/9～2021/8		2021/9～2022/8		2022/9～2023/8		2023/9～2024/8	
		（基準年度）	（目標）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（実績）
軽油使用量の削減（二酸化炭素排出削減）	単位 t-CO2	1,499	△1%	△21.4%	△5%	△15.8%	△5%	△13.%	△5%	△5.8%	△5%	△11%
			1,475	1,160	1,416	1,192	1,416	1,231	1,377	1,296	1,377	1,281
コピー用紙の使用量削減（廃棄物排出量の削減）	単位 購入枚数	220,000	△1%	△28.4%	△5%	△20.8%	△5%	△25.3%	△5%	△4.3%	△5%	△1.9%
			230,323	165,000	221,018	175,000	221,018	165,000	209,000	200,000	209,000	177,500
再資源化の徹底	–	-	再資源化の徹底		再資源化の徹底		再資源化の徹底		再資源化の徹底		再資源化の徹底	
節水（水使用量の削減）	単位 m^3	5,939	△1%	△11.4%	△1%	6.11%	△1%	△0.15%	△10%	8%	△10%	55%
			5,432	4,814	5,432	5,764	5,432	5,424	5,345	5,814	5,345	9,222
地域からの苦情ゼロ（地域への環境配慮）	単位 件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グリーン購入の推進	–	-	グリーン購入の推進		グリーン購入の推進		グリーン購入の推進		グリーン購入の推進		グリーン購入の推進	

（注）
① 基準年度を業務の内容・仕事の方法も変わってきているため、
42期を基準年度といたします。
（電力の二酸化炭素排出係数は、中国電力の平成23年度値
（0.657kg-CO2/kwh）を使用した）



株式会社 環境開発公社

【4】環境活動計画の内容、取り組みの評価、次年度の目標・計画内容

項　目	部　門	目　標	取り組み手段
軽油使用量の削減 （二酸化炭素排出量の削減）	全社	○軽油使用量の削減 ・デジタコでのエコドライブ管理 ・アイドリングストップ	・月単位で運行評価を確認 ・休憩時のエンジン停止
		○電気使用量の削減 ・室内温度の調整 ・不要照明の消灯	・冬季20℃、夏季28℃ ・従業員教育で節電の意識向上
コピー用紙の使用量の削減 （廃棄物排出量の削減）		○コピー用紙の使用量の削減 ・ミスコピーの削減 ・両面コピー、裏面の使用	・印刷前のプレビュー確認の徹底 ・使用済み用紙入れ箱を設置
再資源化の徹底		○再資源化の徹底	・分別の徹底
節水（水使用量の削減）		・節水 ・処理水の使用	・従業員教育で節水の意識向上 ・車両洗車時の処理水使用
地域からの苦情ゼロ （地域への貢献配慮）		・地域からの苦情ゼロ	・地域との協定遵守 ・環境法規の遵守
グリーン購入の推進		・グリーン購入の推進	・現状把握

項　目	部　門	取り組み結果の評価　・　次年度の目標計画内容
軽油使用量の削減 （二酸化炭素排出量の削減）	全社	48期の排出量が、47期より僅かながら微増。 これは、業務の内容のとして車両の使用率が上がったことによる。 上記施策を並行して行うことにより、少しずつでも効果をあげる。 ただ、目標値が離れていないため、引き続き42期を基準値として、49期は活動を行う。
コピー用紙の使用量の削減 （廃棄物排出量の削減）		コピー枚数は47期より、減少している。 仕事上の変化の中で、上記施策を取り組んだ結果につながっている。 引き続き42期を基準値として、49期は活動を行う。
再資源化の徹底		分別の徹底を行う。
節水（水使用量の削減）		一時的に汚泥の搬入量が増え、維持整理等を行った。維持体制の構築が完了した事より、49期は48期に比べて減るものの計画に対してはまだ増加が続く見込み。 引き続き、全事業部での節水や処理水使用等を取り組んで行くが、49期は48期の基準値に変更して活動を行う。
地域からの苦情ゼロ （地域への貢献配慮）		引き続き、地域からの協定を遵守し、地域の中の(株)環境開発公社との認識のもと、環境法規を遵守し、次年度からも地域からの苦情ゼロを目指し、これからも、積極的に地域へ貢献する。
グリーン購入の推進		現状把握を行い、49期につなげ、より推進していくものとする。

【5】環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟等の有無

適用される主な環境関連法規は下記のとおりです。
遵守状況の定期評価の結果、違反はありませんでした。
また、関係当局より違反等の指摘や訴訟もありませんでした。

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守状況	備考欄
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物処理業許可・処理基準遵守	遵　守	
	マニフェストの管理	遵　守	
	産業廃棄物処理委託契約	遵　守	
	保管基準遵守・マニフェスト管理	遵　守	
悪臭防止法	臭気の測定	遵　守	
消防法	危険物貯蔵所に関する規制の遵守	遵　守	
フロン排出抑制法	簡易点検の実施・記録の保存	遵　守	

【6】代表者による全体評価と見直しの評価

環境管理責任者報告

No.	項　目	報　告　内　容
1	○環境目標の達成状況 ○環境活動状況の実施状況	軽油使用量については、43期は494,163ℓ、44期は442,039ℓ、45期は454,357ℓ、46期は469,309ℓ、47期は482,080ℓ。48期は488,106ℓ。49期の節水の項目に関しては、一時的な増加があった為基準値を48期に変更して準用。その他項目は、基準値を42期で準用する。今後は、実績の動きを注視するものとする。
2	是正及び予防措置に関する情報	事例なし
3	法規制等に関する情報	法違反の事例なし 今後とも、法規制を遵守する。
4	外部からの環境に関する苦情要望	別になし
5	その他、必要な情報	グリーン購入の推進に伴い、従業員に協力してもらい、現状把握を行い、目標を立てる。
6	前回見直しでの指示への取り組み結果	・項目に建設廃棄物リサイクル追加・・・現状把握 ・グリーン購入の推進・・・現状把握

代表者への指示事項

No.	項　目	変更の必要性		指示内容
		有り	無し	
1	環　境　方　針		○	現在、変更の必要はなし。
2	環　境　目　標	○		節水の実績が一時的に増加した為、基準値を48期に変更する。その他項目は、基準値を42期のまま準用する。
3	環境経営システムの為の組織	○		49期より資材販売事業部は再資源事業部内の事業へと承継し変更する。
4	その他、環境経営システムに関する要素		○	現在、変更の必要はなし。

【7】地域貢献活動

【清掃活動の実施】

【8】法令遵守活動

【安全大会の実施】

株式会社 環境開発公社